

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童発達支援 放課後等デイサービス どんぐりの森（保育所等訪問支援）		
○保護者評価実施期間	令和8年 2月 1日		令和8年 2月 26日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	12	(回答者数) 12
○従業者評価実施期間	令和8年 2月 1日		令和8年 2月 26日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	9	(回答者数) 9
○訪問先施設評価実施期間	令和8年 2月 1日		令和8年 2月 26日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数) 8
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年 2月 28日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	職員配置について、資格要件、実務経験、職員数ともに手厚い配置が実現できており、個々の特性に応じた療育に対する支援が充実していると感じています。	毎日のミーティングにて職員全員でアセスメントを行い、利用者それぞれ個別に必要な支援や支援内容について共有し、支援を行っています。また、各職員がきめ細やかなかわりについての意識を高く持ち、対応しています。	ミーティング等で活発な意見交換を行い、支援の充実についての意識付けを行います。また、職員の更なるスキルアップを目指し研修受講の機会を設けています。
2	定期的に全職員でモニタリングを行い、現状の様子、成長段階に合わせて支援計画の見直しの必要性を判断し、個々の現状に即した見直しを行っています。 また、保育・教育機関との連携や定期的な情報共有も行っています。	全職員で、様々な情報を考察したうえで利用児のアセスメント、分析を実施し、多角的な視点をもって児童発達支援管理責任者が支援計画の作成、見直しを行っています。 また、毎月行われるがいぶ講師のコンサルのなかで、個々の特性に応じた支援の過程を共有してアドバイス等いただきながら事業所全体で取り組んでいます。	今後も、ひとりひとりの利用児に対して職員全員が理解を深め、チームで意見を出し合い必要な支援を行ってまいります。
3			

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	事故防止、マニュアル、緊急対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルをすべて策定し、避難訓練、防災訓練等併設の保育園と合同で実施しております。契約時に「重要事項説明書」で保護者に説明していますが、周知に至りにくい現状があります。	すべてマニュアルを作成し、マニュアルに基づいて研修や訓練を実施し備えていますが、マニュアル策定、訓練実施状況の説明が不十分であったと考えられます。	契約時に、各種マニュアルを揃えて提示し、マニュアルについて、また訓練についても説明時間をいままでも十分に確保します。併せて、安全計画の説明についてもモニタリング実施時に行い、不明な点がないかを確認します。
2			
3			